

「僕らはみんな生きている」の 「僕ら」って誰のこと？

— 琉球語を通して見る世界 —

講師

下地理則先生 (九州大学准教授 = 言語学)

琉球語は、日本語と姉妹関係にある言語です。古文の授業で学ぶ古典語で見られる様々な特徴がまだ生き生きと使われている「懐かしい」言語であると同時に、またどの時代の日本語にもなかった特徴が見られる「革新的な」言語でもあります。

このセミナーでは、そうした琉球語の特徴を概観するとともに、特に「革新的な」点に着目し、とりわけセミナータイトルにもなっている「僕ら」(1人称複数)の表現について、その不思議な文法を読み解いていきます。

日程・会場

2023年11月18日(土) 14時00分～16時00分

オンライン開催：Zoom 定員：300名

*入室用のリンクは開催1週間ほど前にメールでお送りします

*オンラインセミナーの様子を視聴できる会場を大学内に設けます
(九州大学伊都キャンパス イーストゾーンA-117教室)

お申込み

- * 国語教員に限らず、どなたでもご参加になれます
- * 11月16日(木)までに、右のQRコードより登録を行ってください
- * QRコードが読み取れない際は、当センターのHPからお申し込みください
URL : <http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~cslp/>

参加無料



お問い合わせ先：九州大学人文科学研究院附属言語運用総合研究センター (cslpstuff@gmail.com)

主催：九州大学文学部・社会連携推進委員会

運営：九州大学大学院人文科学研究院附属言語運用総合研究センター

後援：福岡県高等学校国語部会